**ISO/TC46/WG3報告**

日時：2012-06-04 09:00-12:00

場所： フランス，パリ，Orage IT Bassano

参加国: 主査（François Demay）フランス, 事務局（Philippe Magnabosco）フランス，エストニア，中国，韓国，ドイツ，スウェーデン，英国，フランス，日本

1. Opening and introductions (Convenor: François Demay)

・出席者紹介，

・アジェンダの承認，

・前回議事録の承認

特に問題なし。

2) Activity report

・7098 Romanization of Chineseのエキスパート追加は，まだ募集中。

・3602 "Romanization of Japanese (kana script)"のエキスパート募集は最終的に5カ国５名に満たなかった。

 これに対して，さらに募集を続けるか，終了にするかの議論。さらに続けるという意見はなかった。

 ドイツは，Scopeを新たにしてもう一度NWIPを出す可能性を表明。

3) Revision of ISO 7098 "Romanization of Chinese".

 プロジェクトリーダより，コメント及びそのdispositionのpresentation。

4) Further revisions of ISO standards for the conversion of written languages

 Koreanの可能性についてドイツより意見表明。

 かつての南北対立とTRとなったいきさつについて紹介。

 日本から，標準化の困難さを指摘した。韓国も同意。

 フランスが，ヘブライ文字の整理改訂の可能性を打診。

 いずれも具体的結論には至らなかった。

5) ISO 15924 "Codes for the representation of names of scripts"

 事務局から，現状の説明。

 MAがUnicode Consortiumとなっているが，連絡がつかない。

 一方，Unicodeのweb上では，TC46と関わりなく変更されている。

 MAに対してアクションをとるべきとの結論となった。

 → TC46 resolution 2013-03

16) Final points

 15924 MAに対するアクション。

 7098をCD投票に進めること。